

聖書に親しもう —— 池田教会日曜学校

これえだゆり ためくにゆき こ にしむらかつよし
 是枝有里・為國由起子・西村勝佳（日曜学校教師）

池田教会日曜学校の夏期学校は、例年夏休み直前の、海の日とその前日の主日に行っています。会場はここ十数年、教会から車で約45分の位置にある「関西学院大学千刈キャンプ」。広大な森林の中にセンター棟、ホール、チャペル、野外礼拝場（3カ所）、キャンプファイア場（2カ所）、宿泊棟、キャンプサイトなどが点在しています（写真3参照）。

2013年はテーマを「聖書に親しもう」とさだめ、聖書各巻の名前を覚えるために「鉄道唱歌」のメロディーでおなじみの「聖書のうた」を練習。参加者は手分けして、まず聖書66巻の名前を画用紙に書きました（写真1）。それを聖書の順番どおりに並べて、「聖書のうた」を歌ったり、カードの両端に二つのチームに分かれてじゃんけんをしてどちらが先に端までたどり着けるかを競うゲーム（写真2）をしたりして、聖書の名前に親しました。

開会礼拝で「聖書とは何か」について聴き、主題講演で、聖書を読んだ人がどのように変えられたのかを、エチオピアの宦官の話をとおして聴きました。そして、このテーマを深めるために行ったのが「聖書の世界をまわろう」と名付けたオリエンテーリングです。会場が広大な森林の中にあり池やさまざまな建物が点在している利点を生かし、会場全体を聖書の世界とイメージしてトレイル・オリエンテーリング（地点ごとの課題をクリアして進む）を行いました。

今回は、このトレイル・オリエンテーリングの詳細をご紹介します。

地図上に設定されたポイント（地点）は5つ。各地点間はどうに進んでもよく、より早いルートチームで考えて進みます。チームで話しあい協力しあって課題と取り組むために、上級生から幼稚科の子どもたちを偏ることのないように編成したグループを二つ設定しました。

各ポイントには、これまで日曜学校や夏期学校でくり返し聴いてきた聖書の箇所が記された課題が掲示されています。まずその課題が記された掲示板（写真4～11）を探し出して読み、課題の答えとなる次の地点を探します。そこには、その課題を解くためのヒントを出す担当者や、聖書の記事を再現して見せる役割の人（担当者）が配置されています。

課題をクリアすれば、そこでスタンプをもらいます。こうして、それぞれのグループは全地点を回り、最後の地点として決めているポイント⑤で合流し、⑤の課題と取り組み、終了です。



写真1



写真2



写真3

ポイントの課題と聖書箇所

- ① エチオピアの宦官とフィリポさん（6つの問題を解く）使徒言行録8章26-40節
- ② ダビデさんになって、手作り楽器を作ってみよう。 サムエル記下6章5節

ポイント③

ここは、「荒れ野のイエスさま」のお話の世界です。

イエスさまが荒れ野で悪魔の誘惑を受けるお話を知っていますか？

40日間、何も食べていないイエスさまに、悪魔は、「もし神の子ならこれらの石をパンになるように命じたらどうだ」と言います。しかしイエスさまは、「人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つひとつの言葉で生きる」とおっしゃって、悪魔の誘惑に負けなかった……というお話です。

イエスさまは、悪魔の誘惑に負けなかったのですが……、私たちには心の弱いところもあります……。

さて、みんなは、ここに落ちている石を3個拾って、イエスさまに石をパン（ビスコ）に変えてもらいましょう！！『イエスさま、神さまの言葉はいのちのことばですが、私たちは、いま、おなかがぺこぺこです』と、大きな声でいっしょに言っていみよう！！

担当者への指示内容

担当者は、イエスさまになってください。なるべく高い場所で小石がたくさんある場所にいてください。子どもたちが一人3個の石を持って来て、子どもたちがみんなでいっしょに、上手に『イエスさま、神さまの言葉はいのちのことばですが、私たちは、いま、おなかがぺこぺこです』と言えたら、石を受け取って、ビスコを渡してあげてください。イエスさまになりきってください！ 楽しいアドリブお願いします！ 最後に、スタンプ。

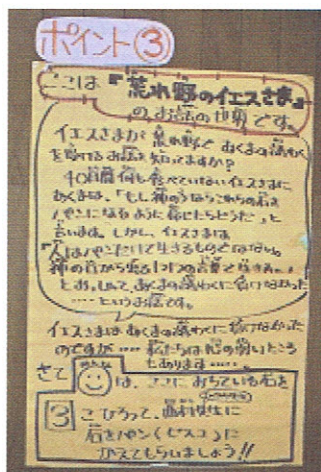


写真8

ポイント④

ここはモーセさんの「岩からほとばしる水」のお話の世界です。

モーセさんとイスラエルの民が荒れ野を進む途中、民は飲み水がないために、たいへんのどが渇き、モーセさんに『飲み水がほしい』と訴えました。すると、モーセさんは困って、神さまに『わたしはどうしたらいいのですか？』と叫んだところ、神さまはこうおっしゃいました。『ホレブの岩を杖で打て。そこから水が出て民は飲むことができる』と。モーセさんがそのとおりにすると、神さまの力が働いて民は水が飲めるようになった、というお話です。

さて、みんなは、モーセさん（モーセ役の担当者）に、『モーセさん、私たちはのどが渇いて死にそうです。何とかしてください』と、大きな声でいっしょに言っていみよう！！

担当者への指示内容

担当者はモーセさんになってください。杖を探し、岩と見立てるものを探してポイントのそばにいてください。子どもたちがみんなでいっしょに、上手に『モーセさん、わたしたちはのどが渇いて死にそうです。何とかしてください』と言えたら、杖で岩を打って、チューベットをあげてください。

モーセさんになりきってください！ 楽しいアドリブお願いします！ 最後に、スタンプ。

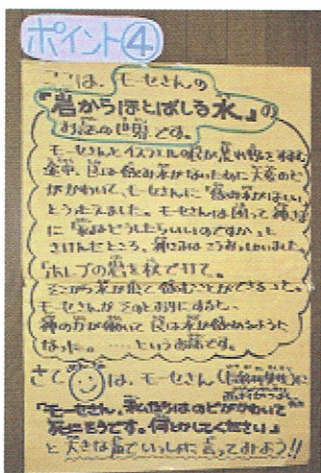


写真9

ポイント⑤

ここは「ガリラヤ湖のほとり」です。

イエスさまは、ここで「私について来なさい。人間をとる漁師にしよう」と言って、4人の漁師さんを自分の弟子にしました。

さて、みんなは、ザリガニをとる漁師さんになって、ザリガニをいっぱい釣ってみよう！！

漁師さん（担当者）から竿とえさをもらしましょう！

制限時間20分！

担当者への指示内容

担当者は漁師さんになってください。ガリラヤ湖（あじさい池）のほとりで、竿（竹での手作り）とえさ（さきイカ）を持って待機してください。子どもたちがみんなでいっしょに、上手に『漁師さん、わたしたちは、ザリガニをとる漁師さんになります』と言えたら、竿とえさを渡してあげてください。

ガリラヤの漁師さんになりきってください！ 楽しいアドリブお願いします！ 最後に、スタンプ。

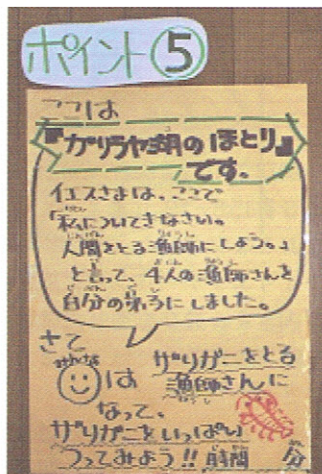


写真 10



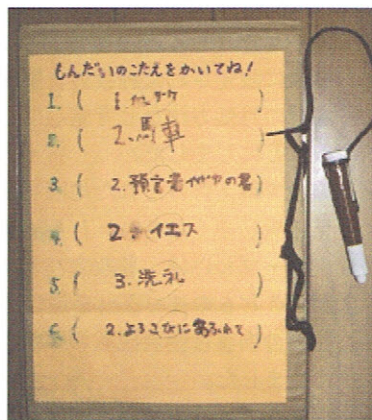
写真 11

以上が、トレイル・オリエンテーリングの詳細です。

右の写真11を「ガリラヤ湖」、写真6の場所を「荒れ野」と名付けたりして、「聖書の世界」をイメージしやすいようにしました。オリエンテーリングの最後は、ポイント②で作った楽器を用いてダビデ王の楽器演奏会・即興のダンスパーティーを行って終わりました。



段ボールを利用して作ったフィールドノート 地図とチェックシート



回答欄（ウラ側）

会場の環境にアレンジして聖書箇所とポイントの課題を選択すると楽しい、と思います。たとえば、教会堂で行うことも可能です。集会室を最後の晩餐の部屋、庭などを大祭司の屋敷の中庭と見立てるとかして——。「聖書の世界」を再現して、楽しい冒険を！